

新型コロナウイルス感染症に関する取り組みについて

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の状況を考慮し、下記の対策を実施することにより、社員および協働パートナーとご家族、ならびに患者さん、医療関係者の皆様などの感染リスク軽減に努めてまいります。

記

- ・「グローバル クライシス チーム※」を組織し、中国を含むグローバル全社の状況をモニターし、当社として取るべき対応を検討・指示
※経営管理・コンプライアンス担当役員を長とし、各部門の代表者で構成
- ・国内全社員に対し感染症対策として備蓄していたマスクを配布、朝晩の体温測定、手洗い・うがいの徹底、マスクの着用など、これまで以上に体調管理を徹底し、社員および同居家族に感冒に伴う症状が見られた場合には出社を禁止することを指示
- ・日本橋(本社地区)・つくば研究センターの社員のうち、公共交通機関による通勤者は、本日より可能な限り在宅勤務を行うこと、出勤する場合でも混雑時間帯を外した時差出勤実施を指示
- ・支店・営業所の社員には、医療機関などへの訪問活動に際し、十分な体調管理を実施することに加え、訪問先の意向を確認して訪問することを指示
- ・社内会議や研修ではインターネット電話/テレビ会議などを利用し対面会議を避けること。その他の会合も含め、感染リスクを考慮して要否や延期を検討することを指示
- ・中国湖北省への出張を禁止、その他の中国国内・欧米アジア各国への出張についても不急の海外渡航は避け、できるだけインターネット電話/テレビ会議などでの対応を指示
- ・中国国内の社員に対しても、マスクや消毒液を配布し、体調管理を徹底するだけでなく、各地方政府からのガイダンス等を考慮し在宅勤務等の対応を指示。また、中国に

おける製造拠点の瀋陽工場では、厳格な衛生管理のもと、製品の中国国内への安定供給体制を維持

- その他、グローバル各地域ごとに従業員の感染リスク軽減策、事業継続のための対応施策検討、本社への情報集約体制構築など必要な対応の実施を指示

アステラス製薬は、引き続き各方面からの情報収集を行い、状況に応じて必要な対応を速やかに実施してまいります。

以上

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473